



青い空とそば



人口と世帯

令和3年9月1日現在
()内は前月対比

総人口	1, 045 (-3)	総世帯	410 (+2)
男	502 (+1)	女	543 (-4)

学校タイムズ ～ESD/SDGsの取り組み～



SDGs 17の目標のマーク。本当にいろいろなところで見かけるようになりました。この目標は環境・社会・経済の3つに分類されます。また、目標を達成するために、「こういった課題を解決して行こう。」と取り組む169のターゲットがあります。マークひとつ一つの意味を考えると、実はそんなに難しいことではなく、前にも書いたと思いますが、何気に普段の生活の中で行っている活動が、17の目標につながっていることが多いのです。だから、新しいことを無理やり17の目標につながなくても、今活動していることがすでにESD/SDGsだと考え、「そうか、そういうことか。」と理解することが必要だと学んできました。

以前、オンラインで荘川保小中や地域で行っていることを発表する機会を頂きました。その時、専門に研究して見える大学の先生に、「荘川は十分活動ができています。地域と一体になって進んでいます。あとは、これをどうひとつひとつに結び付けていくかです。」とお褒めのお言葉を頂きました。新しいことをどんどん行うのでなく、今まで活動してきた内容を整理していくことが大切で、どう広めていくかがこれからの課題だと考えています。

中学校では、毎年郷土教育の学習で地域の方々にご指導いただき、獅子舞などの稽古を行っています。2年前の高山市音楽会でも披露し、各方面からお褒めの言葉を頂きました。なかなか披露する場がなくとも、荘川に伝わる伝統を絶やしてはいけない、いつか大人になった時も必ず披露したいと体に染みつかせています。それは、笠踊りなども同じです。保育園小学校でも中学生のそんな姿にあらがれを持ち授業の中で学びます。大切なものは、形を変えたとしても絶やしてはいけないことを、子どもたちの姿から学んでいます。

この郷土教育は、17の目標で言えば「11 住み続けられるまちづくりを」などにも関わります。自分たちの住む町のことを理解し、「自分たちの町は自分たちで守る。」という気持ちが必要であり、自分たちの住む町の現状把握をして、みんなでできることを考えていくことが「11 住み続けられるまちづくりを」の目標につながっていきます。住み続けられるまちは、経済・環境だけでなく、心のつながりも関係します。

11 住み続けられる
まちづくりを



以前お伝えしました「シトラスリボン」ですが、すでに各地域で広まり、高山市でも取り組まれていたと思います。中学校でもさらに人権教育として学び、シトラスリボンを作製しました。

下記にあげた4つの目標にも関りがあり、自分の足元を見つめなおす時間を大切にしていくことも必要だと感じています。17の目標は勿論のこと、心のつながりも大切に学び続けます。(奥原)



「シトラスリボン」



9月24日(金)、荘川町まちづくり協議会 寺田会長へ荘川町全戸配布用のシトラスリボンを贈呈しました。



櫻田さん

しょうかわ〜友達の輪 ⑬

荘川を担う若者から高齢者まで広い範囲で、荘川に思う事、そして荘川の好きなところ等を掲載しています。

第13回目は、櫻田さんを紹介します。



- 実家の屋号 よざえも
- 現在の仕事 郵便局で郵便、貯金、保険等の窓口業務に携わっています。

- 現在、はまっていること
我が子との交流術スキルアップ、洗車
- 荘川の好きなところ
生活するのに全てが丁度良い場所No.1(自分調べ)。秋の祭り。
- 今と昔の荘川の違う所
東海北陸自動車道の全線開通により移動が便利になった。
- これからの荘川について思う事
保小中一貫校がもたらす効果に期待が高まります。



子どもと遊ぶ櫻田さん

おめでとうございます

これからも末永くお元気にお過ごし下さい



数え年88歳(米寿)の方へ高山市から祝品が贈呈されました。

荘川町内の対象者の方は次の通りです。

- 梶野 紀久枝さん ■ 黒田 喜美子さん ■ 鈴木 小代子さん
- 三島 貞子さん ■ 清水 正喜さん ■ 野村 みかさん
- 北野 良夫さん

受賞
おめでとうございます

瑞宝双光章
吉田 輝穂 さん

長年、公務員として
村政のあらゆる分野に
おいて円滑に行政運営
を行った功績が評価さ
れました。



恐竜化石展示コーナー

恐竜化石展示

荘川支所内の恐竜化石展示コーナーに「国内最古の恐竜の卵殻」の写真やイラスト等が展示してあります。

興味のある方は、お立ち寄り下さい。



各種コンクール結果



高山市読書感想文コンクール

【小学校中学年・自由図書】

▽優秀賞 小谷 紗智(小3)

夏休み「わたしの道」作品展

▽優秀賞 山下 幸奈(小6)

高山市科学作品展

▽努力賞 山越 尚之(小1)

三島 琴音(小3)

▽銀賞 野口 桜愛(中1)

ひろの四コマまんが

NO. 17

収穫の秋



10月の行事予定

- 6日(水) 全国瞬時警報(Jアラート)による全国一斉情報伝達訓練
- 13日(水) 行政相談(荘川福祉センター)
- 24日(日) 消防団荘川支団秋季訓練
- 29日(金) ハローワーク巡回(荘川総合センター)
- 30日(土) 荘川中学校文化祭
- 30日(土) } 荘川町文化展(予定)
- 31日(日) }

まちづくり協議会からお知らせ

荘川町文化展について

10月30日(土)、31日(日)に開催を予定しています。(状況により変更することがあります。)

※作品の搬入は、10月29日(金)の午後からお願いします。

飛騨荘川新そば解禁について

- 解禁日 10月中旬
- 場所 町内4軒のそば処(むろや、レストランおうか、心打亭、蕎麦正)



・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の行事は中止となります。

◆ファミリー駅伝大会

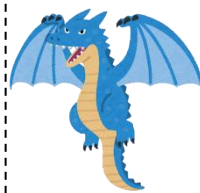
高山市図書館荘川分館

10月

【特集のご案内】

「伝説の生き物」

本当に存在するのか？
伝説の生き物たちが登場する本を紹介します。



【休館のお知らせ】

4日(月)、18日(月)

♡ 心拍数で本を読む ♡

~BPM Reading~

“ドキドキ”をたよりに本を読もう!

1分間に何拍あるかを示す言葉「BPM」(ビート・パー・ミニッツ)。

大きくなればなるほど、ドキドキしている状態です。

現在図書館では、心拍数でわけた本を紹介しています。その日の気分に合わせて、本を選んでみませんか?

- 60/bpm すごく落ち着く
- 70/bpm 落ち着く
- 80/bpm ふつう
- 90/bpm 興奮
- 120/bpm 超興奮

開催期間 10月31日(日)まで
※9月30日(木)までは、緊急事態宣言のためイベントはやっていません。

町民ひろば

大きさにビックリ

毎年、中畑の澤中さんはマイタケを採りに出かけるそうです。
天ぷらにして食べるのが楽しみとか。
下の写真は娘さんが見つけたマイタケです。



一週間後のマイタケ!



9月4日(土)、田口さんが一色のひよっさの裏の川で大物の魚をルアーで釣り上げました。
なんと37.5cmのヤマメの雄!
これだけの大きさのヤマメの雄は珍しく、記念に「はく製」にして飾るそうです。
荘川の川には、大きな魚がいるんですね!

編集後記

緊急事態宣言が今月まで・・・すべての行事に制限がかかっている今日この頃。でも土日になれば他県ナンバーの車やバイク、自粛の空気はかなり緩んでいる現状じゃないですか? 都会の方は・・・そう思うのは自分だけか?

《広報委員》三島 加津彦・坂上 剛・櫻田 将太・栗田 雅美

◇荘川町まちづくり協議会事務所 TEL&FAX 05769-8-6005

◇showkawa603@hi datakayama.ne.jp

